

学習日 がくしゅうび

月 がつ

日 にち

学習時間 がくしゅうじかん

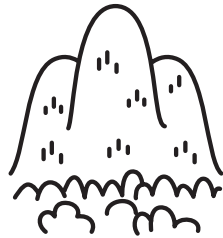
分 ぶん

1の1

イメージから  
かんじをまなぼう  
☆目にうつるしぜん☆



なまえ

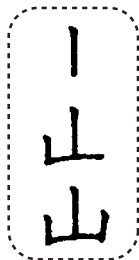


これは

や

ま

です。



とかきます。

山

や

ま

とよみます。

「山」のなかまをかんがえよう。

岩

い

わ

は山のように大きな石の事です。  
おお いし

岩 いわ

山 やま

は

岩

だらけの山をいいます。

炭

昔は むかし

炭

で暖まったんだよ。  
あたた

す

み

は山の木をむしやきにしたものです。  
き

や

ま

か

じ

は山でおきる火事のこ  
かじ

山

火

事

とです。木や草は炭や灰になり、逃げおくれた動  
くさ すみ はい とう

物も ぶつ

山

火

事

で焼かれて死んでし  
や し

まいます。

# 1の2

イメージから  
ことばをまなぼう



なまえ

どんなふうにつかうのかな。

山 もり

畑はたけでは真まつ赤かなイチゴがいつぱい取とれました。

お皿さらの上うへには やまもり のイチゴがついています。

登山

山のほを登のぼることを とざん といいます。

冬の登山

は危険きけんがいつぱいです。

山脈

山つづが続つづいているのを さんみやく

といます。日本にほんではアルプス

山脈

が有名ゆうめいです。

富士山

ふじさん は日本にっぽん一いち高たかい

山

です。

富士山

は外国がいこくでも姿すがたが美うつくしいので有名ゆうめいです。

「山のぼり」をイメージしよう。

さんちよう

をめぐして、あせをふきふき

やま

みち

をのぼりました。

山頂

山道

学習日

月

日

学習時間

分

1の1

イメージから  
漢字を学ぼう  
☆自然のなかま☆

時

なまえ



と  
き

を知らせる。

日 日 日 日 日 日

と書きます。

\*「ひ」と「う」つりかわり」の意味からできています。

【部首】ひへん 画数 十画

【訓読み】

【音読み】

ジ

時  
[ ]  
[ ]  
[ ]  
[ ]  
[ ]

「時」のなかまを考えよう。

キミたちが

むか

し っていうのはいつごろかな。

毎日の積

昔

み重ねが今日のキミを作っているんだよ。

日にちを十日ごとにひとまとめにして包んでいるんだよ。

一ヶ月を三つに分けて

じよ う じゆん

中旬、下旬というんだ。

上旬

なんて読むのかな。線でむすぼう。

が生まれると春だ。

桜鯛

は、夏に実る。

八朔

秋は、

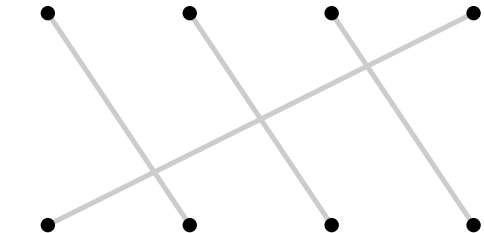
栗

拾いだ。

冬の

大根

はおいしいよ。



は っ さ く  
く り  
だ い こ ん  
さ く ら だ い

1の2

イメージから  
ことばを学ぼう



なまえ

「時」を使つかったいろいろなことばを考かんがえよう。

「明日あしたの用意よういをしてさっさと寝ねなさい。」怒おこられている子はだあれ？ なにを  
見て明日の用意よういをするのかな。

じ か ん わ り

時 間 割

おさるの赤あかちゃんはいつもお母かあさんにしがみついて少すこしもはなれないね。  
ほんの少すこしの間あいだもはなれないことをなんていうのかな。

か た と き もはなれない

片 時 もはなれない

「お母いままさん、今何時いまなんじ？」「自分で見みなさい。」なにを見みれば分わかるかな。

と け い

時 計

暴風雨ぼうふううけいほう警報けいほうがでたときなどは、学校がっこうがお休やすみになるね。こんな予よ定てい外がいの休やす校がっこうをなんていうのだろう。

り ん じ き ゆ う こ う

臨 時 休 校

電話でんわの一七七番いちしちばんは天てん気き予報よほう、一一七番いちいちばんはななにかな。「ピ・ピ・ピ・プー、午ご後ご三時さんじ二十七分ふん三十秒びようをお知しらせします」っていうよ。

じ ほ う

時 報